



静岡市 都市景観表彰事業

静岡市  
まちかどコレクション

2016



# 静岡市まちかどコレクション

みなさまの好きな“まちかど”を、  
写真を添えて教えていただきました。

## 1.趣旨

市民の皆さまより、身近にある良好な景観を、発見・推薦いただき、選定委員会を経て表彰・発信を行うことで、市民の景観に対する意識の向上を図り、良好な景観形成の推進を行います。



■現地調査

## 2.部門の種類

- 部門1:まちかど建物コレクション
- 部門2:まちかど緑コレクション
- 部門3:まちかど看板コレクション



■最終選定

## 3.募集状況

- 募集期間:平成28年7月1日(金)から12月16日(金)
- 応募件数:①まちかど建物コレクション(17件)  
②まちかど緑コレクション(14件)  
③まちかど看板コレクション(16件)  
応募総数47件

## 4.選定の流れ



### 静岡市まちかどコレクション 選定委員会委員

- 寒竹 伸一(委員長)  
静岡文化芸術大学大学院デザイン研究科 教授
- 増田 章二  
(公社)静岡県造園緑化協会 専務理事・事務局長
- ナレス マハラジャン  
静岡県ふじのくに親善大使
- 本原 令子  
38STUDIO(芸術家)
- 園部 昌茂  
東海大学海洋学部環境社会学科(学生)
- 川口 巧  
東海大学海洋学部環境社会学科(学生)
- 濱西 況月  
常葉大学造形学部造形学科(学生)
- 水谷 みなも  
常葉大学造形学部造形学科(学生)
- 美濃部 雄人  
静岡市副市長

## 世界に輝く、静岡市の景観

静岡市長 田辺 信宏

静岡市では第3次総合計画において、住む人が誇りと安らぎを感じ、訪れる人が憧れを抱く魅力的で風格のある“世界水準の都市”への飛躍を目指して、『世界に輝く静岡』の実現を目指しております。

都市の良好な景観形成を推進することは、その目標を実現するための重要な取り組みの一つであり、魅力と親しみのある「まちの顔」の創造を推進することや市民が「誇り」を持てるまちづくりを推進することが求められています。

平成26年度より、本市では静岡市都市景観表彰事業として、“まちかど”に存在する魅力的な都市景観を「みつけて」、「集めて」、「広める」取り組みの「静岡市まちかどコレクション」を行っています。今回で2回目を迎え、市民の皆さまから身近にある「建物」、「緑」、「看板」について良好な景観(コレクション)を発見・推薦していただきました。

この度、選定委員会を経て、「泉ヶ谷地区のまち並み」をはじめとする3件の“静岡らしい”優れた景観を表彰することとなりました。受賞されました皆さまには、心からお祝いを申し上げます。また、審査をしていただきました委員の皆さまや応募いただきました皆さまに厚くお礼を申し上げます。

今後も景観に関する様々な情報発信を行い、市民の皆さまの景観に対する关心・意識の向上や景観資源の保存・活用を図り、国内はもとより世界に向けて発信できる良好な景観形成の推進を行って参りますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

## 静岡市のまちかどに寄せて

静岡市まちかどコレクション選定委員会 委員長 寒竹 伸一

あるまちかどの景観という場合の本来の意味は、具体的なそこに具体的に住む人(々)の具体的な宮みが、具体的な形・空間となって具体的に表われてくる認識像であります。

この意味において、静岡市まちかどコレクション2016の最も優れた景観として「泉ヶ谷地区のまち並み」が、大賞に選ばれました。この泉ヶ谷地区のまち並みに寄せられた委員のみなさまの具体的なご意見を以下に記述いたします。これによって泉ヶ谷地区のまち並み景観の素晴らしい理由をわかつていただけたことと思います。

- ・複数の住民の方の協力によって良い景観が作られています。
- ・地域の人々が地元に愛着を持っていることが訪れる人にも伝わっていて、そういったコミュニケーションが取れていることがよいと思います。
- ・一番暮らししぶりを感じることができました。
- ・住民の一人一人が自分の所有の場所だけでなく、まち全体を自分の場所として愛着を持ち関与していることを感じることができよいと思いました。
- ・生活を感じることができ、作り物ではないことがよいと感じました。
- ・ゴミなども落ちていなくて、自分の所有する場所だけが自分たちの場所だと思っていないことがよいと思います。



# まちかど緑コレクション 大賞

※部門賞の中で最も優れたものを大賞としました。



「泉ヶ谷地区のまち並み」

所在地：駿河区丸子  
管理者：泉ヶ谷地区美しいまちづくり協議会



協議会で整備したゴミステーションもまち並みに配慮されています



定期的にプランターの入れ替えを行っていて、花々があふれる美しいまち並みを皆でつくっています



道の途中にある花壇はコミュニティーの場ともなっています



泉ヶ谷地区美しいまちづくり協議会の皆さん

## 《審査委員より》

まちかど緑コレクション部門の「泉ヶ谷地区的まち並み」は、実際にその土地に訪れた際、とても好きになりました。

地域の人々が泉ヶ谷地区に対して愛着持っていることが、初めてその土地を訪れた人にも伝わるほど、隅々まで行き届いている印象を受けました。例えば同じ地区から「泉ヶ谷の花壇」がエントリーされていました。道の途中にある花壇ですが、地元の人がそこを見に来て四季を感じたり、その花壇を中心に地元の人同士や訪れた人がコミュニケーションをとる場所になっていたり、泉ヶ谷に住む人々の暮らしぶりを感じることができました。

住民の一人一人が自分の所有する場所だけでなく、自分が住むまち全体を自分の場所として認識し、愛着を持って関わっていることが今回選ばれた決め手となっています。

(濱西 洋月、水谷 みなも)

# まちかど建物コレクション 部門賞



「小さな美術館 くにじ庵」

所在地：駿河区丸子  
所有者：版画家 曽根 邦治  
設計者：高柳事務所  
施工者：株式会社 岡本住建



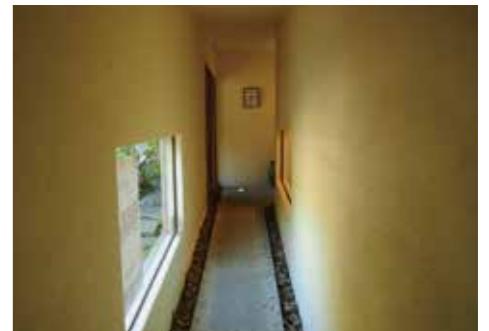
豊かな自然に溶け込む玄関

## 《審査委員より》

丸子泉ヶ谷、吐月峰とよばれるいくつもの小高い峰に囲まれ丸子川につながる谷あいの細い沢沿い、穏やかな小路が続く山懐。その趣ある自然に調和した魅力ある建物があります。それが版画家曾根邦治氏のアトリエ兼ギャラリー「小さな美術館 くにじ庵」であります。この「くにじ庵」は、なだらかな傾斜地形を活かし、窓からの採光、隣接する柴屋寺よりのびる竹林を借景にした庭も楽しむことができる等、随所に自然と共生した設計になっています。その建物形状は、銅版葺きの切妻屋根のかすかな膨らみや軒の鋭さ、粗なテクスチャーの土壁、外壁出隅を丸くするなどの尖鋭さと柔軟さは、緊張感のある豊かさが感じ取れます。自然と調和した建物の存在感により洗練された、ここならではの趣ある空間が提供されています。

このような建物や環境はやさしい空気が満ちていてホッとでき、心が豊かになります。今後、このような建物が増えしていくことに期待したいと思います。

(園部 昌茂、川口 巧)



玄関からギャラリーへ続く緩やかな勾配の歩廊

## ●泉ヶ谷地区とは

奈良・平安時代から続く道に沿って形成された歴史ある集落で、集落内には国の史跡・名勝に指定された吐月峰柴屋寺を中心として寺社や古民家などが点在し、里山の豊かな自然に囲まれた地区です。

また、風情ある古民家を利用した物販や飲食のお店などがあり、地区の景観とマッチしたにぎわいが創出されています。

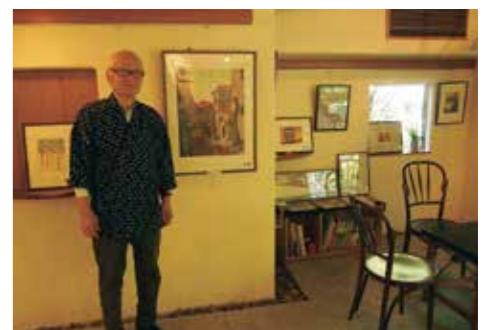
## ●泉ヶ谷地区美しいまちづくり協議会とは

協議会は、市の都市景観条例に基づく「美しいまちづくり協議会」として、平成11年度に市から認定を受け活動を行っています。

協議会と市の協働により、景観ルール作りに向けた勉強会、まちあるき、かわら版発行を行い、泉ヶ谷地区とまちなみ景観の形成推進を図るために活動を行っています。



中庭を望むギャラリーのピクチャーウィンドウ



数多くの賞を受賞している版画家 曽根 邦治氏



# まちかど看板コレクション

## 部門賞



### 「オプティークHARUTA 伝馬町店」

所在地: 葵区伝馬町  
所有者: オプティークHARUTA  
設計者: 株式会社 イケダ・プランニング・サービス  
施工者: 株式会社 ナチュラルスタイル



シンプルで面白みのある看板



丸メガネを想像させるドアノブ



リノベーションされた店内は当時の柱や小屋組みがうまく活かされている



店の各所に社長の春田光治氏のメガネへの愛着とこだわりを感じます

## 過去の受賞実績

本市では、平成20年度に景観計画及び景観条例を施行し、今まで良好な景観形成の推進を行ってきました。過去の景観表彰事業で発見・発掘された景観資源は、さまざまな制度を用いて活用・保全が行われています。

今後も静岡市都市景観表彰事業をきっかけにして、まちづくり活動の推進や貴重な景観資源の活用・保全を図っていきます。

### 過去の受賞地区一覧 ※現在存在しないものも含みます。

#### 「静岡市まちかどコレクション」

##### ■ 2014(平成26年度)

1 池田の森	駿河区池田
2 バーサージュ鷹匠	葵区鷹匠
3 ロアシズオカ	駿河区南町
4 ホテルガーデンスクエア静岡	葵区紺屋町
5 三晃ビル(フォレスト紺屋町)	葵区紺屋町
6 こんまつ旗店	清水区辻二丁目
7 あまのや繁田商店	葵区伝馬町

#### 「しづおか市民景観大賞」(旧静岡市)

##### ■ 第1回(平成4年度)

1 七間町名店街/七プラシネマ通り	葵区七間町
2 宇津ノ谷家並み	駿河区丸子
3 大谷駿河台団地	駿河区大谷
4 青葉シンボルロード、常磐公園	葵区吳服町、両替町、常磐町
5 矢澤煉瓦蔵	葵区七間町
6 静岡銀行本店	葵区吳服町一丁目
7 静岡県護国神社	葵区柚木
8 麻機遊水地のオオニバス	葵区平柳
9 駿河大橋	葵区南安倍二丁目、駿河区丸子新田
10 城山梅園ポケットパーク	駿河区用宗

##### ■ 第2回(平成5年度)

1 たつきウッドタウン	葵区辰起町
2 鷹匠中央通り、つつじ通り	静岡環状線(北街道から国道1号まで)
3 待月楼	駿河区丸子
4 建通新聞社ビル	駿河区豊田一丁目
5 久能山東照宮石段	駿河区根古屋
6 ハスバス	葵区上足洗一丁目
7 なかよし橋とふれあい広場	駿河区中吉田
8 静岡大橋	駿河区東新田一丁目、緑が丘町
9 富士ロジテック倉庫	葵区長沼三丁目
10 市立南部図書館	駿河区南八幡町
11 安倍川のムシトリナデシコ	安倍川

##### ■ 第3回(平成6年度)

1 清水山公園	葵区音羽町
2 エクセルワード静岡ビル	葵区御幸町
3 静岡茶市場	葵区北畠町
4 南アルプス井川観光会館	葵区井川
5 小林建築計画工房と住宅	駿河区用宗四丁目
6 静岡県立大学	駿河区谷田
7 ニッズ	駿河区小鹿
8 旧マッケンジー邸	駿河区高松
9 洞慶院	葵区羽鳥
10 木枯らしの森	葵科川中洲

##### ■ 第4回(平成7年度)

1 吳六名店街	葵区吳服町二丁目
2 駿府城公園東御門	葵区駿府城公園
3 旧エバーソン邸	駿河区池田
4 坂本川整備	葵区坂本
5 安田屋本店	葵区横内町
6 トップセンタービル(受賞時:メディアシティ静岡)	葵区伝馬町
7 けやき通り	葵区伝馬町
8 中勘助文学記念館・杓子庵	葵区新間
9 メタセコイア	葵区追手町

##### ■ 第5回(平成8年度)

1 吴服町名店街	葵区吳服町一丁目、二丁目
2 大村住宅	葵区平野
3 屋上庭園のある家	葵区安東二丁目
4 静岡市立芹沢鉢介美術館	駿河区登呂五丁目
5 リンク西奈	葵区瀬名二丁目
6 足久保川砂防公園	葵区足久保奥組
7 銅匠の看板	葵区幸町
8 服飾雑貨店の看板	葵区七間町
9 東海道歴史の道 道しるべ	葵区伝馬町 外7か所
10 用宗漁港觀光案内版	駿河区用宗二丁目
11 鰯屋の暖簾	葵区常磐町一丁目
12 新聞店の屋上広告板	葵区八千代町

##### ■ 第6回(平成10年度)

1 本覚寺の白壁とクスノキ	駿河区池田
2 もぐさ屋の看板	葵区伝馬町
3 大谷洋光台	駿河区大谷
4 西草深町の洋館	葵区西草深町
5 門屋のなまこ壁と周辺	葵区門屋
6 門屋淨水場	葵区門屋
7 丸子路の店の看板とのれん	駿河区丸子七丁目
8 漢方薬店の銅看板	葵区常磐町二丁目
9 山伏岳木道	葵区井川

##### ■ 第7回(平成12年度)

1 相侯の茶部屋	葵区相侯
2 鷹匠公園北側通り	葵区鷹匠三丁目
3 クレディアビルと彫刻	駿河区南町
4 静岡英和女学院礼拝堂	葵区西草深町
5 静岡県立大学短期大学部	駿河区小鹿二丁目
6 蓮永寺	葵区沓谷二丁目
7 石垣と民家	葵区北沼上
8 竜爪街道の洋館	葵区瀬名一丁目

##### ■ 第8回(平成14年度)

1 玉川の自然と民家	葵区落合
2 青嶋ホール	葵区西草深町
3 紅葉山庭園	葵区駿府城公園
4 駿府公園 土手の桜並木道	葵区駿府城公園
5 サールナートホール	葵区御幸町

##### 「清水のまちかどデザイン賞」(旧清水市 平成4年度)

1 優清水銀行 入江岡察	清水区入江岡町
2 優富士コジテック新港町サイロ壁画	清水区新港町
3 サンライズ店舗	清水区港町
4 スターシップ店舗	清水区港町
5 優エイエイ広瀬本社工場(現広瀬事業所)	清水区広瀬

##### 「清水市都市景観賞」(旧清水市 平成12年度)

1 清水マリンパークとエスパレスドリームプラザ	清水区入船町
2 清水港線(自転車歩行者専用道)	清水区
3 御穂神社「神の道」	清水区三保
4 袖師第1埠頭	清水区袖師

##### 「美しい清水・景観賞」(旧清水市 平成14年度)

1 港橋付近「巴川の情景」	清水区港町二丁目
2 曇の出雲頭「デルファーの夜明け」	清水区新港町
3 御穂神社「神の道」	清水区三保
4 但沼「親王磯」	清水区但沼町
5 草薙神社「御神木」	清水区草薙



静岡市

都市局 建築部 建築総務課 都市景観推進係

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

Tel:054-221-1049 Fax:054-221-1135

URL:<http://www.city.shizuoka.jp/>

